

生産者と市場関係者との貴重な場

選果場開きが行われる

JAしずない野菜集出荷センターの本格的な稼働を控えた5月24日、静内そ菜振興会会員をはじめ、道内外市場関係者、各関係機関が出席し、選果場開きが行われました。

生産者と市場関係者の年1回の交流の場ともなる今回は、ジנגスカンを囲み、お互いの情報交換などで歓談し、また、最後には、今年度より新規就農した3組、ハウス団地で研修を開始した3組、そして、研修生1名がそれぞれ挨拶を行い、終始和やかな雰囲気の中での進行となりました。

翌日の25日には、市場関係者に「現場」で直接生育員合などを確認してもらったための青空視察研修が行われました。

今回の視察先となったのは、本沢地区の今田浩愛さん、田中和人さん、中道雅則さん、ハウス団地の4圃場をそれぞれ視察し、今年のミニトマトの出来も順調であることが確認されていました。



今年も盛況のスタートでした！

直売の季節が今年も始まりました

もぎたて朝市・木よう市始まる

もぎたて朝市会（会長 鳥谷節子 会員8名）では、5月28日、ホクレン本所給油所横広場で、今年の営業を始めました。

今年のもぎたて朝市は、5月28日から10月29日までの毎週土曜日の計23回で、販売時間は午前9時からの30分間となっています。

新鮮で美味しい「安全・安心」な野菜がお手頃価格で買えると評判の定着した朝市には、この日も営業開始を待ちわびていたお客さんで売り場は一杯となり、盛況のうちに終了となりました。

また、同じ週の26日の木曜日からは、かんとりママが販売する「木よう市」も始まっています。木よう市は、11月17日までの毎週木曜日、販売時間は、午前9時15分から正午まで、セイコーマートはった静内店横広場で開催しています。お近くまでお越しの際には、是非お立ち寄り下さい。



選果場開きの風景です。
西村和夫組合長から挨拶がありました。

「太陽の瞳」が取材を受けました

ご覧になった方もいらっしゃると思いますが、NHKで、毎週月曜日から金曜日の午前11時30分から正午まで放送している「つながる@きたカフエ」の6月23日放送の「この街きらり☆」のコーナーで、新ひだか町の特産品としてブランドミニトマト「太陽の瞳」が紹介されました。

今回取材を受けたのは、静内そ菜振興会ミニトマト部会会長の中道雅則さんで、リポーターの松本麻郁さん、さくら大使の西館真奈美さんと松田知桂さんが収穫体験や獲れたてのミニトマトの試食などをして、「太陽の瞳」のPRに一役買っていました。



さくら大使に美味しく食べて頂きました。
(写真左:西館さん 写真右:松田さん)